

創立百周年となる平成二十三年、若松商業高校は現在十五の運動部と八の文化部を有し二十三の部が活動している。

本年三月、福島は、東日本大震災という未曾有の災害に見舞われ、中止となってしまう大会も少なくない。しかし、これまでの部活動の歴史を振り返れば、本校がどのような困難にも、それを乗り越え、より大きく羽博していく事は疑いがない。百周年を大きな一つの区切りとして、今後も良き伝統を守り受け継ぎ、より発展していくための新たな一歩となっていくに違いない。



地歴部「若松風土記」



放送部



ラグビー部



コンピュータ部



珠算部



ワープロ部



水泳部



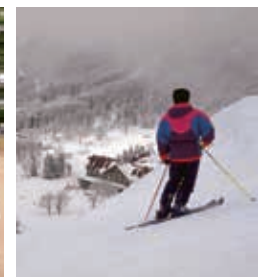
野球部



数々の優勝旗



硬式テニス部



スキー部

簿記団体 若松商初優勝
高北大会 郡山商が準優勝

第三十一年度全国高校簿記選抜大会
I・T・簿記選手権東北大会

簿記部門団体で初優勝した若松商

簿記研究部平成二十三年七月二十三日の民報記事から

若松商は初優勝で、I・T部門団体の部でも三位に入った。立志舎の主催。東北各県からI・T・簿記部門合わせて十八校百三十一人が参加した。各部門団体、個人の部で情報処理の技術、簿記の能力を競い合った。簿記部門個人で若松商三年の佐瀬玲奈さんが準優勝。本県勢は三位から十位まで占め、好成績だった。



簿記研究部団体・個人共に全国優勝



柔道部



剣道部



吹奏楽部